



第296号

つくしんぼ

発 行 社会福祉法人佐渡福祉会、岩の平園保護者会、第二岩の平園保護者会
佐渡市上新穂1256番地 電話 0259-58-8022 URL <https://sadofukushikai.jp>

「満福縁じよい祭」初開催!



社会福祉法人

佐渡福祉会

あけましておめでとうございます。

昨年は大過なく年越しをすることができ、希望に満ちた令和8年を迎えたこと誠に喜ばしく、ここににぎにぎしく新年のご挨拶をさせていただきます。どうぞ本年もよろしくお願ひいたします。

さて、昨年10月25日私たちは金井コミュニティセンターにおいて「満福縁じよい祭」を開催しました。

この祭事は例年岩の平園で行っていた園祭を岩の平園だけの祭事でなく、佐渡福祉会全体の催事として行うため、また広く佐渡市民に我々（社会福祉法人佐渡福祉会）の存在を知つてもらうために名実ともに一新し開催したものであります。

開催場所も施設から地域へ！ということで金井コミュニティセンターをお借りしました。そして佐渡市・佐渡地域振興局健康福祉環境部の後援もいただきました。

当日は佐渡市長・佐渡市議会議長をはじめ大勢の来賓の方にお越しいただきました。と、まあ大賑わいの催事（参加者約530名）でありましたが、私が一番心に残ったことといえば、大勢の職員OBの方が来られたこと、そして私たち後輩の活躍ぶりを見て大変喜んで下さったことであります。

ここで私が思ったことは私たちが頑張れば利用者が喜んでくれる、OBが喜んでくれる、その他大勢の人が喜んでくれるということです。私たちは今回の成功をよい教訓としこれからも障がい者福祉のため大いに活動をしたいと思っておりますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。それでは新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年になりますことを祈念しまして、私の新年の挨拶とさせていただきます。

理事長 弾 正 俊 一

新年のごあいさつ

まん・ぶく・えん 満福縁じよい祭を開催しました!

◆満福縁じよい祭実行委員長

野口孝一

10月25日、金井コミュニティーセンターで法人イベント「満福縁じよい祭」を開催しました。秋晴れの過ごしやすい天気の中、530名を超えるお客様が来場されました。スタッフ一同、大変感謝しております。佐渡福祉社会では、法人設立当初から岩の平原祭を開催していましたが、コロナ禍により、中止を余儀なくされました。新型コロナウィルスが5類へ移行したことにより、今までとは異なる新しいイベントを開催してみようという案が出され、昨年度から準備を開始して今年度の実施に至りました。地域に開かれたイベントにしたいという目標を立て、①地域の皆様に楽しい時間を過ごしていただく、②私たちの施設や事業を知つていただく、③障がい福祉について知つていただく、以上の3点を目的としました。

福祉作業体験コーナーでは、作業所での仕事を体験としてドライバーを使ってパソコンを解体したり、ノコギリを使って丸太を切っていたり、坂道や障害物の危なさを知つてもらいました。手袋をしてオリガミを折つてもらうことで障がいの不自由を感じてもらいました。福祉車両体験コーナーでは、車いすを利用していらっしゃる方がどのように車に乗り込むのかを体験してもらいました。どのコーナーも子供から大人まで笑顔で楽しんで体験している姿がみられ、スタッフも自然と笑みがこぼれてしまう、そんな体験コーナーでした。

10月25日、金井コミュニティーセンターで法人イベント「満福縁じよい祭」を開催しました。秋晴れの過ごしやすい天気の中、530名を超えるお客様が来場されました。スタッフ一同、大変感謝しております。佐渡福祉社会では、法人設立当初から岩の平原祭を開催していましたが、コロナ禍により、中止を余儀なくされました。新型コロナウィルスが5類へ移行したことにより、今までとは異なる新しいイベントを開催してみようという案が出され、昨年度から準備を開始して今年度の実施に至りました。地域に開かれたイベントにしたいという目標を立て、①地域の皆様に楽しい時間を過ごしていただく、②私たちの施設や事業を知つていただく、③障がい福祉について知つていただく、以上の3点を目的としました。

会場には、ゆるキャラの雪の宿の公式キャラクター「ホワミル」、レルヒさん、サドッキー、ブリカツくんが応援に駆けつけてくれました。子供たちは「ホワミルは? レルヒさんは?」などとゆるキャラを探し回るほどの大人気と写真撮影の嵐でした。

大抽選会は、オバケのバッケ君とゆかいな仲間たちが盛り上げてくれました。ステージ下の子供たちの「何番がいい!!」などの声が多く聞かれ、楽しんでもらえていることを嬉しく思いました。

新たなイベントの開催でしたが、お客様全員が満足して帰られる姿を見送ることができ、大成功を実感しました。

このイベントを開催したことでの多くのお客様が障がい福祉に関心を持つていることを知ることができました。次年度はより一層お客様に満足いただけるような企画を増やし、更に障がい福祉を知つてもらうきっかけ作りをしていきたいと考えています。是非「満福縁じよい祭」に足を運んでいただけると嬉しいです。



丸太をのこぎりで
切る作業に
チャレンジ!

あんずの家、まつはらの家では丸太を切り薪を作つて販売しています。



ドライバーを使ってパソコン解体中・・・



壊れたパソコンでも実は資源として再活用できる部品があります。そんな部品を取り出すためにパソコンを解体、分別しています



車いすで坂道を下る時や段差を乗り越える時の介助方法を実践しました!
「今後の役に立つ」という声がありました。
レルヒさんも車いすに乗る体験をしました。



手袋をつけて折り紙に挑戦!
素手とは違う折りにくさに皆さん苦戦していました。

体験コーナー1

体験コーナー2



車いすに座り、
福祉車両に乘ります!



佐渡の形をしたオブジェに
たくさん絵が描かれました。



ホワミル、レルヒさん、
サドッキー、ブリカツくんも大活躍!

「想像していたより揺れない」と
驚くお客様もいらっしゃいました。

縁日コーナー



キッチンカーもきてくれました!

輪投げに射的、釣り!
笑い声が響いてました!

大当たり

大抽選会

抽選に当たった皆様、
おめでとうございます!

来年も
僕たちに
会いにきてね!



渡辺市長、金田議長にも来場していただきました!

18名のボランティアの皆様が参加してくれました。ご協力ありがとうございました。

第15回 佐渡ふれ愛フライングディスク大会



10月10日に佐渡市陸上競技場にて第15回佐渡ふれ愛フライングディスク大会が開催されました。当日は雲一つない青空であり、フライングディスクをするにはとても良い環境がありました。

岩の平園、第二岩の平園、そよかぜの利用者が参加しており、久しぶりの再会に声をかけて喜ぶ場面がありました。

個人戦の他にペア戦もあり選手はディスクをゴールへ、また少しでも遠くへ遠くへ投げができるよう、全力で競技に参加していました。ディスクがゴールに入ると歓声や喜ぶ姿が見られました。



10月10日に佐渡市陸上競技場にて第15回佐渡ふれ愛フライングディスク大会が開催されました。当日は雲一つない青空であり、フライングディスクをするにはとても良い環境がありました。

岩の平園、第二岩の平園、そよかぜの利用者が参加しており、久しぶりの再会に声をかけて喜ぶ場面がありました。

個人戦の他にペア戦もあり選手はディスクをゴールへ、また少しでも遠くへ遠くへ投げができるよう、全力で競技に参加していました。ディスクがゴールに入ると歓声や喜ぶ姿が見られました。

この職場体験を通して障がい者への理解が育まれ、障がい者支援に関心を持ち、将来福祉の仕事に就きたいと思ってくれることを願っています。

キャリアパス委員会

强度行動障害について考える



課題解決型職場体験の受け入れ

9月2日、3日に

あんずの家で両津中学校2年生3名、10

月15日、16日にまつ

はらの家で佐和田中

学校2年生3名を受

け入れました。この

取り組みは、事業所

が提示した課題（ミッ

ション）を中学生が

利用者と作業等で関

わりながら解決して

いくというものです。

この職場体験を通して障がい者への理解が育まれ、

障がい者支援に関心を持ち、将来福祉の

仕事に就きたいと思

うつてくれることを

願っています。

就労事業所で福祉を体験！

赤い羽根共同募金会様より調理機器の助成をいただきました そよかぜ



赤い羽根共同募金会様より調理機器の助成をいただきました。このたび、赤い羽根共同募金会を通じて「令和6年度共同募金助成」を受け、佐渡市共同募金委員会のご支援により、食器洗浄機・まな板殺菌庫・ガスレンジを新たに整備することができました。

これらの機器は、毎日の食事づくりを支える欠かせない設備であり、利用者の皆さまに安心で安全な食事を提供するために大きな力となっています。特に、繰り返し使用する調理器具や食器を常に清潔に保つうえで、衛生的な環境づくりに大変役立っています。

今回の助成により、より効率的で衛生的な調理体制を整えることができ、職員一同大変感謝しております。

今後も、地域の皆さまから温かいご支援を励みに、利用者一人ひとりが安心して過ごせる施設づくりに努めてまいります。

赤い羽根共同募金会様、佐渡市共同募金委員会様のご厚意に、心より感謝申し上げます。



岩の平園 コーナー

～ハロウィン～

10月31日、ハッピーハロウィン♪
素敵に変身♪



～かき氷屋さん～

7月23日、園にかき氷屋さんが来ました!!
大盛のかき氷に思わずピース！



～島内旅行～

10月23日、観光バスに乗って島内旅行に出かけました。
昼食は大佐渡ホテルにて豪華な食事と綺麗な景色を堪能しました。





～納涼祭～

7月23日に納涼祭が行われました。
わたあめやアイスフロートを飲んだり、的当てや魚釣りゲームをしたり、笑い声の絶えない楽しい一日を過ごしました。



**第二岩の平園
コーナー**

～七夕の飾りつけ～

それぞれの想いを込めて短冊を作りました。
綺麗に飾り付ができる、笑顔が溢れていました。
願い事が叶うといいですね。



**あんずの家
コーナー**

～しっかり狙って～

7月12日にあんずの家にて夏祭りを行いました。利用者の皆さんはゲームをしたり、短冊に願い事を書いて飾ったり、来てくださった地域の方と楽しくお話ししたりして日頃の作業の疲れを癒していました。



～作業がんばっています～

綿を詰めてねこクリップを作っています。
受託作業のタオルたたみもシワのないよう丁寧に伸ばしています。



～新商品が好評～

大地輝泰さんが描いた職員の似顔絵をもとにスタンプを作りました。

そして、パンピーノで使い終わった小麦粉袋を再利用し、そのスタンプを押して紙袋を作りました。パンピーノの店頭で販売したり、イベントなどの出店の際に販売し次々と売っています。皆さんどうぞお買い求めください。



～非常災害に備えるための 避難、救出訓練～

7月25日まつはらの家職員で佐渡市消防本部防災センターへ行き、地震体験や救命講習を受けてきました。災害対策について再認識する良い機会になりました。



～納涼会～

8月に納涼会を開催しました。ヨーヨー釣りでは色とりどりのヨーヨーに皆さん夢中になり、釣れた方にはお菓子の景品をプレゼントしました。



その後は、鍋からそうめんをすくい、つゆと一緒に味わい「美味しい！」「おかわり！」という声がたくさん聞かれ、笑顔溢れる夏のひとときを過ごしました。



～紙ひこうき～

8月の暑い日、作業を少し早く終わらせ、紙ひこうきを折り誰が遠くまで飛ばせるかを競いました。折るのに苦戦する人もいましたが、それぞれ個性的な紙ひこうきができ、遠くに飛ばせた人には景品としてお菓子をプレゼント。

最後にみんなでアイスを食べ、楽しい時間を過ごしました。



～水遊び～

暑い夏を楽しもうと水遊びを行いました。ビニールプールに足を浸けてひんやりとした水の感触を味わったり、水鉄砲で職員や利用者同士で水を掛け合ったりして楽しました。「冷たい！」「気持ちいい！」という声があがり、賑やかで楽しい時間となりました。



心よりご冥福をお祈りいたします。
なりになりました。

9月26日、岩本直子さんがお亡くなりになりました。

7月21日、渡邊玲子さんがお亡くなりになりました。

おくやみ



『第二岩の平園』

・新穂地区 天理教新穂分教会 様
両津地区 土屋甚健 様
相田兆位 様
6月～11月ボランティア

6月～11月寄付・寄贈者

★あてびよりお願ひ★

障がいのある方の職場実習受入企業を募集しています。



障がい者就業・生活支援センターあてびでは、障がいのある方の就労の機会を促進するため、一般企業での職場実習を支援しています。

ご協力をお願いします。

連絡先 あてび ☎ 67-7740

短歌

そうか何か言いたげだつたあの時に
小人を見つけていたのか君は

校一

職員動向 (令和7年6月～令和7年11月)

I 異動(10月1日付)

氏名	現職名	前職名
佐山 寿実杜	第二岩の平園 支援課支援員	岩の平園 支援課支援員

II 新任

氏名	職名	採用日
平 良 真理江	そよかぜ 庶務課調理員(パート)	6月1日付
信 田 ゆきえ	そよかぜ 支援課支援員(パート)	8月19日付
赤 坂 奈津子	岩の平園 支援課支援員	9月1日付
大 崎 和 恵	そよかぜ 支援課看護職員(パート)	9月1日付
山 口 舞 子	あてび 支援課支援員(臨時)	9月1日付
林 一 恵	そよかぜ 支援課支援員	10月1日付

III 退職

氏名	職名	退職日
本間 恭平	第二岩の平園 支援課支援員	6月30日付

★あんずの家・まつはらの家よりお願ひ

◆薪の販売をします

杉……一束 250円

雑木……一束 300円

櫛……一束 400円

配達もします!



.....薪の材料について.....

○あんずの家、まつはらの家では杉、櫛、桜などの木から薪を作り販売しています。薪の材料となる木を寄附していただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。



◆受託作業、絶賛募集中

あんずの家・まつはらの家では、施設内で行える作業を探しています。封

入作業や商品の袋詰め作業などの受託作業を募集していますので、下記の連絡先までご連絡ください。



連絡先

あんずの家 ☎ 23-3303
まつはらの家 ☎ 52-4744

★あんずの家よりお願ひ

◆ウエスの材料を集めてます

○ご不要のタオル、衣類等の布類がございましたら、お譲りいただけませんか？お電話いただければ回収にうかがいます。ウエスの材料として使わせていただきます。



◆パソコンを集めています

パソコン等の日本国内での再資源化を目指し、回収・分解・分別を行っています。使い終わったパソコン、サーバー等のパソコン周辺機器、携帯電話、ゲーム機が主な対象です。



また、情報漏洩対策として出張解体を行っています。その場でハードディスクを抜き出し、傷付けを行います。出張解体もぜひお任せください。

▲情報漏洩対策
ハードディスク傷付け作業

連絡先 あんずの家 ☎ 23-3303